知財セミナー

生成AI活用と知识で記述の

12/9

14:00~16:00

堺市産業振興センター 4F セミナー室 2

定員

20名

参加費

無料

争込みはこちら

中小企業でも生成AI活用が進み、業務効率化や 新ビジネス創出に期待が高まる一方、権利侵害や 情報流出のリスクも指摘されています。

本セミナーでは、中小企業が生成AIを活用する際に、 気をつけるべき知財マネジメントについて解説します。

- 1. AIと知的財産
- 2. 生成AIに係る知的財産
- 3. 特化型AIとEdge型AIの ビジネス活用における知的財産の留意点
- 4.まとめ





鶴 善一 氏

独立行政法人工業所有権情報・研修館 近畿統括本部 知財戦略エキスパート 総合電機メーカー出身。

経営企画部門、技術開発部門にて事業計画の策定、 M&Aやグローバル拠点の統廃合などの海外展開事業 及び出願・権所化などの実務に携わった。

また、米国に5年間駐在し、現地開発部門の責任者 としてベンチャー企業への資本参加や大手企業との 技術提携にかかる契約業務等に携わった。

近年は、INPIT知財総合支援窓口の相談員として 中小企業等の様々な知財課題の解決支援に従事。

072-255-6700

